


平成30年度 都立学校・学校経営シート

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|---|-----|-------------------------|--------------|---|-------|------|----|------|----|----|----|-----|-----|
| 校章 |  都立駒場高等学校 全日課程 | | | 進路 | 実績 | 4年制大学 | 72% | 短期大学 | 0% | 専門学校 | 1% | 就職 | 0% | その他 | 27% |
| | 「高きに挑み、深く学ぶ」 一知・徳・体の調和の下、 主体的学習と全国レベルの部活動を両立させる進学校 | | | | 特徴 | 難関国立大学4名(現役2名)、国公立大学への進学希望増加傾向。難関私立合格割合は安定。 | | | | | | | | | |
| 基本情報 | 所在地 | 〒153-0044 目黒区大橋二丁目18番1号 | | 電話番号 | 03-3466-2481 | | | | | | | | | | |
| | アクセス | (1) 京王井の頭線 駒場東大前駅 下車 徒歩7分 (2) 東急田園都市線 池尻大橋駅 下車 徒歩7分 (3) 渋谷駅より東急バス51系統 松見坂上 下車 徒歩0分 | | | | | | | | | | | | | |
| 本学情報 | 学科 | 普通科、保健体育科(一部、保体科と略記。) | | | | | | | | | | | | | |
| | 在籍生徒数 | 普通科871人(男子453人・女子418人) 保健体育科121人(男子64人・女子57人) | | | | | | | | | | | | | |
| 報 | 教育課程の特徴 | 土曜授業(年間20日)、普通科は1年時に理科基礎3科目履修、習熟度別指導(普通科2年生数学・英語、保健体育科全年英語) | | | | | | | | | | | | | |
| | ホームページ | http://www.komaba-h.metro.tokyo.jp | | 自律経営推進予算 | 30年度(単位:万円) | | 3,259 | | | | | | | | |
| その他 | 進学指導特別推進校、スポーツ特別強化校、英語教育推進校、理数研究校、文化部推進校、 | 校服 | 標準服 | 男子:詰襟(黒) 女子:セーラー服(紺) | | | | | | | | | | | |
| | その他 | 募集人員: 推薦: 普通科 男子 28人 女子 26人 保健体育科 男女12人 学力: 普通科 男子116人 女子106人 保健体育科 男女28人 28年度入学生 推薦: 普通科 男子 3.09 29年度入学生 推薦: 普通科 男子 2.86 女子 4.03 女子 4.54 保体科 男女 3.83 保体科 男女 4.25 学力検査: 普通科 男子 1.59 女子 1.82 保体科 男子 1.6 女子 1.94 男女 1.82 男女 1.89 その他: 〇学習だけでなく学校行事・部活動等の全ての学校生活に意欲的な生徒の入学を期待します。〇保健体育科は国数英3教科の学力検査・実技検査実施見込み。 | | | | | | | | | | | | | |
| 主な学校行事 | 体育祭;5月、文化;9月、実技発表会;10月保健体育科、修学旅行;12月普通科2年 | | | | | | | | | | | | | | |

目指す学校 〇生徒一人一人が意欲的に「学習」と「学校行事・部活動」の両面に励み「高い目標」「主体的学力」と「豊かな人間性」をしっかりと身に付け、より高い進路希望を実現できる学校
 〇普通科・保健体育科併設の特徴を活かし、相互に良好な影響を及ぼし合う校風の中で思考力、判断力、コミュニケーション力などリーダーとしての資質を育む創造的で活力溢れる学校

| 今年度の重点目標 | | 今年度の取組と自己評価 | |
|----------|--|---|--|
| 目標① | 授業改善の推進 〇「駒場高校学カスタンダード」を明示し、学習指導要領改訂を視野に入れ、教科主任会等を活用し「基礎基本の徹底、思考力・判断力・表現力の育成、主体的学習の伸長」に向けた授業改善を図る。 〇校内での教員相互の授業見学、校外での指名制授業見学等を活用を積極的に推進する。 | 〇高大接続改革の動向及び次期高等学校学習指導要領改訂を視野に入れ、教科主任会、企画調整会議等を活用し、アクティブ・ラーニングの手法による、主体的・対話的な深い学びの観点からの授業改善について組織的に情報共有を深めた。 〇進学指導研究協議会における授業研究への教員派遣、先進的な授業実践を検討する等して組織的な授業改善を図った。 〇予備校主催教員対象セミナーに夏季休業中を派遣し、大学受験に向けた教科指導力の更なる向上を組織的に | |
| 目標② | 進路希望の実現 〇進路講演会等による意識啓発、担任による計画的な個別指導、模試等による学力推移の把握、補習・講習による実力養成等を組織的に行う。 〇自習室の夜7時50分までの開放、サポートティーチャーの配置により自主学習を支援する。 | 〇昨年に引き続き、自主学習支援事業を活用し、現役東大生等をサポートティチャーに割振った校内2教室、生徒ホール等における自習室利用体制の整備に組織的に取組んだ。 〇1学年から計画的に校外模擬試験、進路講演会等を実施し、これに加え、2学年では夏季休業前の「夢ナビ」・夏季休業中のキャンパス訪問、3学期の大学合格体験談を中心とした卒業生懇談会等より具体的な進路意識の向上に取組んだ。 〇模試データ共有化を促進するとともに3学年では夏季補習・放課後個別指導を通して「かかりつけ医」的な指導を | |
| 目標③ | 豊かな人間性の育成 〇スポーツ特別強化校、英語教育推進校、理数研究校、文化部推進校、海外学校間交流推進校等の指定を生かし部活動・学校行事等の充実を図る。 〇学校行事や部活動における集団行動を通して、規範意識、社会貢献意識、集中力、責任などを重んじる態度を培う。 | 〇昨年同様に、1学期の体育祭、2学期の文化祭、水泳大会、保健体育科実技発表会、普通科修学旅行、3学期の文化部発表会、球技大会等の体育的・文化的行事により多くの生徒が主体的に取組むように組織的に指導を行った。 〇運動系及び文化系部活動に98%の生徒が参加し、一人一人の個性を伸長するために、組織的に指導を行った。その結果、水泳、新聞、百人一首、駒フィルが全国大会に、陸上、体操、女子バレーボール部が関東大会に進出する等の成果があった。 | |

| 数値目標 | 今年度の数値目標の内容 | 27年度 | | 28年度 | | 29年度 | | 今年度 | | 31年度 | 32年度 | 33年度 |
|------|-------------------------------|--------|----|------|---------|------|--------|-----|---------|------|------|------|
| | | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 目標 | 目標 |
| 目標① | 国公立大学現役合格者数 ()内は現浪合計実績 単位(人) | 50(80) | 68 | 70 | 63(78) | 70 | 47(72) | 70 | 63(89) | 70 | 70 | 70 |
| 目標② | 難関私立大学(早慶上理)現役合格者数 単位(人) | 85 | 94 | 95 | 77(114) | 95 | 63(83) | 95 | 62(108) | 100 | 100 | 100 |
| 目標③ | 部活動関東大会以上進出 単位(部) | 10 | 4 | 10 | 7 | 10 | 6 | 10 | 7 | 10 | 10 | 10 |

